

元ザ・タイガースの瞳みのるが自身のバンドで全国ツアー敢行 瞳みのる&二十二世紀バンド



昨年、44年ぶりに再結成公演を行って話題を呼んだザ・タイガースのドラマー、ピーこと瞳みのるが、自身のバンド「瞳みのる&二十二世紀バンド」を結成し、現在全国ツアーを敢行中。ライブは瞳のドラム・ソロからスタートし、繊細かつパワフルなスティック捌きで健在ぶりをアピールした。会場には往年のファンはもちろん若い世代も訪れ、バンドはオリジナル曲の『道』やオールディーズ、そしてタイガース時代のヒット曲『シー・シー・シー』『花の首飾り』など全30曲を熱く演奏した。なおツアーは10月31日、東京都大田区のアプリコ大ホール公演まで行われる。

都内レコード店キャンペーンに手ごたえ 宮本 静



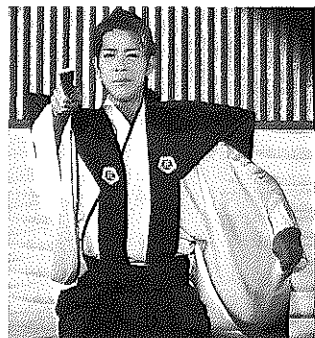
和歌山県在住の歌手、宮本静間、新曲『我が名は青洲』を引っ掛けてキャンペーンを行った。東京・東十

南三陸復興市のだ自慢に 水田が



「演歌男子。」でも注目を集める歌手・日舞パフォーマーの東京・目黒雅叙園飛鳥の間で26歳のバースデイイナイシツルではオリジナルの「じよんからロック」に加え、ロック調の「ラッパ」に踊り、満席の会場をまた今として「山ト」「魂!!」花園が瞬間を披いずな

精一氏司会のもと、茨城県出身の水田がおり他、新潟県から林蔵之介、宮城県から新妻元敏らが出演して行われた。主催者の渡辺隆輝氏は「みなさんと一緒に唄わせていただくことでほんの少しの時間でも楽しい気持ちになつていただけののなら、とても嬉しい」と趣旨を説明。一般から出場者20名がのどを競った。



また今として「山ト」「魂!!」花園が瞬間を披いずな